

DIABETES AWARENESS



第2巻第2号

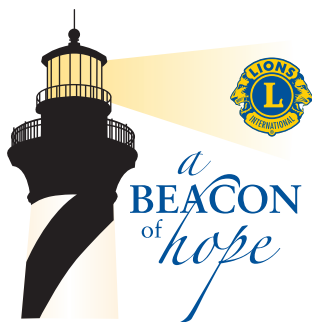


Lions Clubs International

本号の内容:

- 各国における糖尿病の現状 - ライオンズの支援が必要!
- 糖尿病教育月間 - ライオンズとしての参加方法
- 糖尿病の子供を対象としたキャンプ - ライオンズがどのように貢献できるのか
- ライオンズSTRIDESウォーキングにスポットライト

各国における糖尿病の現状 - ライオンズの支援が必要!



世界各国で共通していることは、糖尿病が健康な目にとって脅威であるという事実です。糖尿病性眼病とは、糖尿病性網膜症、白内障、緑内障を含む、糖尿病患者が直面する一連の目の問題を意味します。全ての眼病は、深刻な視力障害、

更には失明の原因になりかねません。

糖尿病は、非感染症の病気であるにもかかわらず世界中に広がり、その広がりを抑制できなくなりつつあります。糖尿病患者の数は、現在3億人と推計されており、その数は2030年までに5億人にのぼるものと見られています。中国だけでも9,200万人が、そしてインドでも5,000万人が糖尿病を患っていると推計されています。

今、世界中のライオンズが糖尿病事業に参加することで、これまで以上に世界中に良い影響を及ぼすことができるのです。地域での健康フェアをはじめ、糖尿病教育のためのSTRIDESウォーキング、又は糖尿病検査(医療の専門家の参与)といった、糖尿病教育活動に参加することにより、ライオンズは「希望の光」となることが出来るのです。

糖尿病教育月間 - ライオンズとしての参加方法

メートランド・ライオンズクラブ(360-C1地区、スリランカ)は、世界糖



尿病デーの11月14日にワタラのヒキタという街で、STRIDESウォーキング及び健康意識向上イベントを開催しました。ダグラス・ニジャンサン・クラブ会長によると、学生をはじめ、ライオンズ会員、近隣地域に住む人々がそのイベントに参加したとの

ことです。同クラブは、世界糖尿病デーのウェブサイト上にあり、「バーチャル記念館」にその時の写真を投稿しました。

インドでは、2010年の世界糖尿病デーが「子供の日」と重なりました。そこで324-D2地区のライオンズは、小児糖尿病の認識を高めるキ



ャンペーンを実施しました。インドには、1型糖尿病を患っている子供が100万人います。

324-B1地区 (インド)のライオンズは、世界糖尿病デーを記念して、105の地域で糖尿病検査及び糖尿病教育推進活動を実施しました。

ノース・ワルシャム地区ライオンズクラブ(105-EA、英国)は、糖尿病検査デーを開催しました。約130人の人々が検査を受け、その内の3人が更なる検査を薦められました。

パーク・フォールズ・ライオンズクラブ(27-C2地区、米国ウィスコンシン州)は、地元の薬局で糖尿病検査を実施しました。

ジェファーソン・ライオンズクラブ(18-D地区、米国ジョージア州)では、視力低下の主要原因である糖尿病についての話をしてもらう為に、クラブに検眼医を招きました。



糖尿病の子供を対象としたキャンプ
ライオンズがどのように貢献できるのか



子供たちを対象とした糖尿病キャンプにライオンズが関与することは、会員たちにとって非常に実り多き経験となります。詳細は、本協会のパートナー組織であるDECAのウェブサイト（糖尿病教育及びキャンペーン協会）にある「ライオンズ」という特別なタブから、資料をダウンロードすることが出来ます。同サイトに登録するには、メニューバーの「ライオンズ」というタブを開き、自分のユーザーネームを作成する為に「ここから登録」を選択し、「DECALIONS」（全て大文字）というパスワードを入力してください。

関連資料:

- ライオンズクラブ及び糖尿病キャンプ:素晴らしいパートナーシップ（地域のライオンズクラブとの連携に関する情報）
- 糖尿病101（この無料の資料を近隣学校の養護教諭、又は子供たちと活動するその他の人々に配布してください）
- 糖尿病キャンプ・サバイバル手引き（糖尿病キャンプを開始、運営することに関する情報を提供します）
- DECAニュースレター（「ダウンロード」というタブから入手できます）
- Until The Cure, There's Camp（キャンプ説明プレゼンテーション）（「ダウンロード」というタブから入手できます。パワーポイントでは、キャンプに参加することの重要性及びライオンズクラブ国際協会とDECAとのパートナーシップに関する情報が強調されています）

たくさんの資料がありますので、ご期待下さい！

ライオンズSTRIDESウォーキングにスポットライト：
レノックス・ライオンズクラブ

11月13日（土曜日）、レノックス・ライオンズクラブ（5-SE地区、米国サウスダコタ州）は、第二回目のSTRIDESウォーキングを開催しました。楽しいウォーキングに加えて、参加者は糖尿病について学び、景品（地元の企業からの寄付）や健康的なおやつを楽しみました。また、1型糖尿病を患う子供たちの為のキャンプ・ギルバートに子供たちを参加させる為の募金活動も行いました。

キャンプに参加した子供からライオンズに送られたお礼の手紙をご紹介します。「私をスポンサーしてくださり、ありがとうございました。来年もキャンプに参加し、糖尿病について更に学ぶことを楽しみにしています。糖尿病患者を対象としたキャンプがあることをとても嬉しく思います。そして、私のような糖尿病の子供たちをキャンプ・ギルバートに行けるよう支援して下さい、皆さんのような人々がいてくれることも、とても嬉しく思っています」

ライオンズクラブ国際協会
保健及び児童奉仕課
300 W. 22nd Street
Oak Brook, IL 60523-8824 USA
電話：630-571-5466
FAX：630-571-1692
Eメール：programs@lionsclubs.org
ウェブサイト：www.lionsclubs.org